

緩和ケアのアロマセラピーー現場に入る前に知っておきたいこと

統合医療をがん治療に実践する病院や
都内の大学病院での経験、病院むけ緩和ケア講習
会で出た質問と心理学をベースに、緩和ケアの現場
に出る前の心構えをお話しします。
一定の成績を修めた修了者に緩和ケアボランティ
アを受けいれている病院をご紹介します。

「春になったら種から芽が出るように、
それが光に向かって伸びていくように、
魂は成長しがっているのです」
(『西の魔女が死んだ』梨木香歩著 より)



最期のときを意識した患者さまや
その瞬間を周囲で支える方々の
心の研究が行われています。

生命力いっぱいの植物を活かした
アロマセラピーをツールに
目の前の人と「いま、ここ」を共有することは
かけがえのない時間です。

◎申し込み方法

件名を「緩和ケア講座の件(氏名)」とし、下記の項目を
メールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。
振込みをもって正式受付とさせていただきます。

① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所⑤連絡
先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス

- 受講料:3,240 円/日 (教材費、税込)
- 講師: 臨床心理士 アロマセラピスト
赤坂溜池クリニック心理カウンセラー
(株)SAFARI 代表 松尾祥子
- 対象:病院でのアロマセラピーやボランティア活動につ
いて興味のある方、緩和ケアや死生観、大事な人や自分の最
期の瞬間について考えてみたい方
- 開催日時 講義編 3月26日(土)10時半~12時半
実技編 4月16日(土)10時半~12時半
講義編 6月14日(火)10時半~12時半
実技編 7月28日(火)10時半~12時半

内容

講義編 講義と自ら考えるワークショップ形式です

- 実際の現場で求められる能力とその準備の仕方
- アロマセラピーを知らない人へ提案の方法や安全に効
果的に受けもらうための工夫
- 患者さまや医療スタッフなど現場に関わる人の心理と
ご家族の心理
- セラピストの心理と注意

実技編 参加者の方々の課題に応じて指導します

安心感を与えるコミュニケーションの取り方、呼吸の誘導
法やタッチの練習などを行います。参加者のニーズや必
要性、進度に応じて内容は変わります。

2014年7月までの講義編に実技編を加えました。
各日だけの参加も可能です。
実地施設の紹介には講義編の履修が必須です。

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱東京UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

